

## 佐賀市議会定例会議案説明

(令和2年9月1日)

本日、佐賀市議会定例会を招集し、当面する諸案件について、御審議をお願いすることになりましたので、これら提出議案の概要について御説明申し上げます。

\*

\*

まず、補正予算議案について、御説明申し上げます。

今回の補正予算は、制度改正に伴うもの又は緊急を要する経費などについて、所要の補正措置を講じております。

第80号議案「一般会計補正予算（第7号）」及び第85号議案「一般会計補正予算（第8号）」をあわせた一般会計補正予算の補正総額は、約23億1,000万円で、補正後の予算総額は、約1,305億7,000万円となっております。

以下、主な内容を御説明申し上げます。

はじめに、第80号議案「一般会計補正予算（第7号）」であります。国の第2次補正予算成立により、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が拡充されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けた市民生活の支援及び地域経済の活性化、感染症予防対策に加え、新たな日常の推進のため、必要な事業を実施することとしております。

まず、プレミアム付商品券発行支援事業であります。

- この事業は、市内における消費需要を喚起し、地域経済の下支えを図るため、商工団体に組織した実行委員会が実施する市内登録店で利用可能なプレミアム付商品券の発行を支援するものであります。

次に、赤ちゃん応援臨時特別給付金支給事業でありますが、

- この事業は、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、国の特別定額給付金の基準日翌日以降に生まれた子どもを対象として臨時特別給付金を支給するものであります。

また、GIGAスクール等機器整備事業でありますが、

- この事業は、児童生徒一人一人の個性に合わせた、創造性を育む学びの実現と、臨時休校時における学びの保障に寄与するため、市立の小中学校の全ての児童生徒に1人1台の学習用パソコンを整備するとともに、ネットワークの接続環境を整備するものであります。

なお、この議案につきましては、地域経済の再生と新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、早急に事業に取り組む必要があることから、早期の議決をお願いするものであります。

次に、第85号議案「一般会計補正予算（第8号）」についてでございます。

北川副小学校仮設校舎設置経費でありますが、

- 近年、児童数及び特別支援学級数の増加により、教室不足

が生じている北川副小学校について、仮設校舎の設置や駐車場等の整備を行うものであります。

今回は、仮設校舎の設置等に要する経費を計上するとともに、令和8年度までの仮設校舎の借り上げなどに要する経費を債務負担行為として措置いたしております。

以上、「一般会計補正予算（第7号）」及び「一般会計補正予算（第8号）」の主なものを御説明いたしましたが、その財源といたしましては、国・県支出金、繰越金等で措置し、繰入金により収支の調整をいたしております。

なお、一般会計の細部、特別会計及び企業会計につきましては、予算に関する説明書及び関係資料により御審議をお願いいたします。

\*

\*

次に、財産取得案件の議案について、御説明申し上げます。

第97号議案「財産の取得について」は、老朽化した本庄幼稚園及び成章保育所を統合し、新たに公立の幼保連携型認定こども園を整備するため、本庄公園の東側に位置する民有地を取得するものであります。

これにより、待機児童の解消に向けた適正な入所枠を確保するとともに、教育・保育環境の充実及び児童福祉の増進を図るものであります。

その他の議案につきましては、それぞれ議案の末尾に提案理由を略記いたしておりますので、それにより御承知をしていた

だきたいと思います。

以上、よろしく御審議をお願い申し上げます。